

西栄寺 節分会のご案内

西栄寺 節分会とは？

西栄寺節分会（阿弥陀もうで）法要は、浄土に還られた亡き人の為だけの法要ではありません。

今を生きる我々がこの世の苦しみや悩みを受入れ乗り越える為に、阿弥陀様の大いなる慈悲の御教えに触れ、慈光に包まれて日々生かされている事に気づかせていただく、報恩感謝を示す法要です。

大阪本坊本堂にて二月三日節分会にて、皆さまと共に一同で阿弥陀経を読誦しひと時お念佛（阿弥陀もうで）をさせて頂きます。

日々を苦悩する今を生きる我々。阿弥陀如来の大いなる慈悲を求めて信心をいただく、報恩感謝の証として「記名奉書」にご自身・ご家族・故人様など、大切な方のお名前を記して納めてみませんか？

納められた「記名奉書」は、一年間大阪本坊のご本尊の御元にお供え致します。

**令和8年2月3日(火) 9:00～9:45
大阪本坊にて 記名奉書 1体 5,000円**

ご参加の出欠はとりませんので、自由に法要に参加できます。

記名奉書された方全員に、住職直筆の尊號礼状を、後日送付いたします。



住職より新年のご挨拶

今年も新しく始ました。

いつもの事ながら今年も事業計画から始まるが、昨年は堺中百舌鳥の駐車場拡張や大阪本坊中ホールの北側倉庫を取得、そして11月に尼崎長洲泰心館をオープンすることが出来た。今年は行き詰っていた岸里別院がいよいよ表通りに進出しての新築する事となり、また堺支坊に新たに納骨堂を建築することになった。

住職もそれなりに積年の真っ最中であるが、いよいよ最後の事業計画になるのではなかろうか？

住職と拝命された以上、それなりの実績を見出しお檀家様に親しまれ、信頼されるようにと頑張ってきたつもりではあるが、ただやんちゃな住職として終わっているのではないうだろうか？

大きな声を出した者勝ちの世相。強いものが勝つような世の中の仕組み。侵略戦争で勝ったつもりの国がある今の世の中ではあるが、「西栄寺はどんな嫌がらせにも、どんな暴力も絶対に屈しない」この精神を貫いていきたいものである。

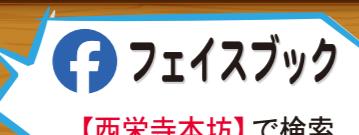
とはいっても八十五になった住職ではあるが、堺の納骨堂や岸里別院などの完成をしっかりと見届け、さらなる発展を目指したいものである。



毎年恒例の僧侶のあいさつは、今年からホームページにて記載いたしております。右のQRコードからどうぞアクセス願います。



◀他の僧侶の挨拶は
こちらのQRコード
西栄寺ホームページ



情報発信中



チヨビの 西栄寺 なつかし写真館



西栄寺は楽しいイベントがもりだくさん！

西栄寺楽しいヨ！

檀家さんもご近所さんも
みんないらっしゃい。

こころ塾

毎月第4水曜日10時～

住職の楽しい法話と西栄寺バンドの生演奏と月替わりで様々なゲストを招いてのイベントを開催しています。

俳句会 毎月第4水曜日 こころ塾終了後

どなた様でも自由に参加でき、入選者は西栄寺山門に貼り出します。

多彩なクラブ活動！

※クラブ活動はそれぞれ会費がございます。
詳しくは西栄寺大阪本坊までお問合せ下さい。

日	月	火	水	木	金	土
【歌声サロン】 第1・第2・第3 10時30分～	【将棋】 毎週14時～	【チアーディング】 毎週16時～	【カラオケ】 毎週13時～	【カラオケ】 毎週13時～	【居合道】 毎週10時～	【将棋】 毎週14時～
【囲碁】 毎週13時～	【煎茶】 第4、14時～	【健康体操】 第1、第3、 14時～	【将棋】 毎週14時～		【空手】 毎週16時～	【編み物】 第1・3、13時～
【日舞】 毎週14時～		【こころ塾】 第4、10時～				

「スマホ西栄寺」をご活用下さい

メールアドレスの登録で便利な機能が使えます！

スマホ西栄寺では、自分の家の過去帳や年忌表を確認することができます。

また月参りの確認や変更、大法要の申込など、門徒様にとって便利な機能が充実しております。

まずは登録申請

携帯会社のメールを使ってる方は、siaeiji.jp をブロックしないように、設定をお願い致します。また、Gmailをお使いの場合は、迷惑メールに振り分けられる場合があります。

「スマホ西栄寺アカウント発行のお知らせ」のメールを受信したら

スマホ西栄寺
入り口

もし、判らない事があれば
06-6473-9444 西栄寺まで!!

5

4

週に一度、専門学校で宗教学を教え始めてから丸6年が経ちました。仏教はもちろんキリスト教やイスラム教、神道、古代宗教など様々な宗教を教えるために私自身も勉強に追われる日々を送って参りましたが、最近になりて気付いたことがあります。

それは、私の知る範囲においてではありますが、どの宗教にも必ず共通する「ある特徴」が存在するという事です。それによて宗教とは何か、そのほんの一端をもしかしたら上手く説明する事が出来るのではないかと思うのです。

そもそも宗教をどう定義するか、という問題は未だにはっきりしていません。それこそ宗教学者の数だけ宗教の定義が存在すると言つても過言ではないでしょう。それぐらい宗教の世界は果てしなく広大です。宗教の歴史は人類史そのものであり、人類の歩みは常に宗教とともにあつたのですから、人生とは何か、生きるとは何か、そういう深淵なテーマっぽい主義だと申し上げても差し支え無いのではないかと思います。

さてあまり引っ張つて無駄にハードルが上がりきる前に私なりの気付きを記しておきたいと思います。それは「全ての宗教は自己中心性からの脱却を目指す、もしくは機能としてそれを内包している」ということです。これは仏教徒ならではの視点ではないかと自負しております。何故なら悟りとはまさしく自己中心性からの脱却であるからです。前回のう欄で触れたように、お互いがお互いに影響を与える縁起という視点で自己を再定義する事で、「私」とは独立した存在ではなく、あらゆるものとの関係性の中で生かされている不安定な代物でしかない事に気付かされました。世界は「私」と「私以外」で成り立っているのではない、あらゆるものを持めた「私たち」の一部分としての「私」であることに目覚めていくのです。よく「宇宙と一体となる」という表現を聞いたりしますが、それは決して怪しげなオカルト的な話ではなく、純粋に理論によって導かれるべき到達点なのです。

要は人類皆兄弟の拡大版です。宇宙全体、森羅万象がみんな兄弟なのです。「私」だけが特別であるという自己中心性とは真逆の概念です。私は特別ではない、しかし、あらゆるものと縁によって繋がつている。世界であります。神の御心に従う事、つまり主である神と従である

私という構図は必然的に自己中心性からの脱却に繋がっています。

また日本の神道も同じく人間の上位存在である「カミ」が「ミコヒテイ」は許されません。「カミ」を無視して「私」が好き放題に振る舞うこと見えます。

仏教各宗派の中でも特殊と言われる浄土真宗においても、自力を捨てて心となります。「カミ」を畏れ敬う姿に自己中心性からの脱却が垣間見えます。

ただしこれの場合、仏教の完全な悟りとは違つて「私たち」という繋がりの規模がどうしても限界されてしまうので、小さな「私たち」同士の諂いが起つりやすくなってしまいます。集合体であるはずの「私たち」がまるで一つの人格に統合された自己中心的な「私」として振舞つてしまつて。己の欲を振りかざして相手を排除しようという動きは、個人に止まらず国や企業といった集合体でもよく見られるのですが、残念ながら宗教もその歴史において例外ではないことを私たちは知っています。キリスト教とイスラムの争い然り、浄土真宗と日蓮宗をはじめとした仏教各宗派の争い然り、そのような事例は枚挙に暇がありません。

完全な自己中心性からの脱却はそのまま悟りですから、そこに至るのは非常に困難な事ですし、宗教を信仰することが即、自己中心性からの脱却を実現してくれる訳でもありません。宗教同士による争いの歴史は宗教指導者を含めた人類の愚かさを嫌うほど私たちに突き付けています。しかしそれは逆説的に我々の目指すべき道筋を指示しているようにも思ひます。諸宗教はそれぞれにその理想に至るための機能を既に備えています。いずれの宗教においても「自己中心性からの脱却」を目標においてる、もしくは結果的にそこをべき機能を備えているのは間違ひありません。キリスト教の隣人愛も、仏教の慈悲の精神も、本来は争いから一番遠いところにあります。問題は常に我々人間の自己中心的な心から発しているのです。

その悪しき心から離れ、そこから救われるは眞実の信心、眞実の信仰をいたいただけだと私は確信しています。

現代は「個」の時代だと言われます。個人の自由と権利を尊重する事が重要視され、反対に全体主義的な論調は極めて厳しく批判されます。例えれば会社全体の利益を優先させるあまり社員一人一人の自由と権利を侵害する企業は「ブラック企業」と不名誉な烙印を押され批判的となりますし、独裁政権の圧政には断固立ち向かうべしと誰もが思います。これは当然そうあるべきものです。しかしその反面、一握りの資産家が富を独占して庶民が貧困にあえぐ格差社会の問題は深刻を増しておりますし、ごく少数の声の大きなかれーマーと言われる方々によって大多数が不利益を被ることもあります。我が子可愛さのあまりモンスター・プレートと呼ばれる方々、客とう立場をかさに着て相手を威圧する力

「老害」という信じられない言葉で年長者を排除しようとする若者、それそれが自己中心性の毒に侵された病人のように思えて仕方ありません。「個」を尊重するのは大事なことです、それと同時に思ひやりの心が無ければ世はますます住みにくく世界に成り下がってしまうでしょう。こんな現代だからこそ私たちは宗教の素晴らしい側面に注目するべきではないかと思ひますし、そうあつて欲しいと願うばかりです。

争いは己の利益、己の都合、己の自尊心のために起ります。宗教間での争いも結局はそれです。例え宗派のトップであつたとしても眞実の信心、眞実の信仰に辿り着けなければ自己中心性の檻から抜け出す事は難しいでしょう。かく言う私もまたまた、只の自己中人間しかありません。だからこそこれからも真剣にお念仏をいただき、己と向き合つて参りたいと思います。眞実の信心はなかなかに遠いのですが、そこに至るまでの道のりもまた素晴らしいものであるほです。日々のお勤めが今日も私を一步前に進めてくれることを祈念して。合掌。

一一一ノ塾 悠々泰心俳句会

俺が逝く私が先と鍋の夜

暮れてなお舞うや小雪の薄明り

山寺の岩苔隠す細雪

幸せの兆しとなりて初日の出

能登や能登いのちの祈り除夜の鐘

夢の中駿馬に跨り初詣

元旦や見上げる空は輝かし

初笑いみかん頬張るこたつむり

年々と小さくなりて鏡餅

異国語の飛び交う神社初詣で

甲羅酒至福の時ぞ夢如し

毎日が初心と臨む初日の出

新春の光ひとすじ寺の朝

初春や夢いつぱいと富久希う

名と天賦置きて往りし秋茜

短歌

荒れる海唸る電線雪あられ
故郷は今 真^まにシンホニー(冬)

文子

泰心 洋翔 香邦

博凜 佳美 ヨネキチ

「新年のごあいさつ」

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年も、お寺の介護はいにこぽんは、西栄寺とともに、檀信徒さまや介護サービスのご利用者さまのお役に立てるよう尽力する所存です。

「一年の計は元旦にあり」という格言がありますが、お寺の介護はいにこぽんでは、職場環境の向上を今年のテーマと位置付けます。介護業界は深刻な人手不足ですが、職員の処遇改善によって離職を防ぎ、多くのご利用者さまに安定した介護サービスを提供しなくてはなりません。国の介護政策も、介護職員に対する加算の増額などで後押しする兆しがみえます。

西栄寺の介護福祉部も、浄土真宗の御同胞精神を基盤にして、介護職員ひとりひとりが快適に勤めることのできる事業所を目指します。



にこぽんマガジン 「お寺の介護はいにこぽん」がお届けする、情報発信サイト

イベント・セミナー情報
最新の介護情報

施設・スタッフ紹介
ちょっとしたお話など



QRコードで
簡単アクセス♪

お寺の介護 はいにこぽん だより

23回



博智のつぶやき



僧侶とスタッフのご紹介

◎ 大阪本坊



◎ 堺支坊



◎ 西宮有馬支坊



◎ お寺の介護 はいにこぽん(居宅訪問課)



◎ お寺の介護 はいにこぽん(ディサ高住)

令和8年
年回表

1周忌 令和 7年 13回忌 平成 26年 27回忌 平成 12年 43回忌 昭和 59年

3回忌 令和 6年 17回忌 平成 22年 33回忌 平成 6年 47回忌 昭和 55年

7回忌 令和 2年 23回忌 平成 16年 37回忌 平成 2年 50回忌 昭和 52年

ご法事はご命日の約3ヶ月前より承っております。但し、ご命日に法要を営まれる方を最優先しておりますので、
ご命日以外でのご法事をご希望の場合は、こちらから指定させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

宗教
法人

泰心山 西栄寺

大本山 大阪本坊 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17
TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200

尼崎本坊 〒660-0822 尼崎市杭瀬南新町3-2-24
TEL.06-6482-0141 FAX.06-6473-4200

堺支坊 〒591-8023 堺市北区中百舌鳥町1-201-2
TEL.072-257-0443 FAX.072-257-0447

西宮有馬支坊 〒651-1422 西宮市山口町金仙寺1680-7
TEL.078-903-2088 FAX.078-903-2088

東京別院 〒123-0865 東京都足立区新田3-1-9
TEL.03-3912-9444 FAX.03-3912-5969

西成支坊 〒557-0042 大阪市西成区岸里東1-1-4
TEL.06-6652-4772 FAX.06-6652-8050

一念寺 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17 西栄寺内
TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200

西栄寺別院 北大阪泰心館 〒564-0033 吹田市東御旅町3-2
TEL.06-6105-9200 FAX.06-6105-9505